



「子ども」だからなのか だから「子ども」なのか

校長 坂上 正明

『大人と子ども…… 子どもは大人になれるが、大人は子どもになれない(現実的成長面)
大人は子どもになれるが、子どもは大人になれない(メンタル面)』

玉井小学校の職員トイレには、現在上の言葉が掲示されています。職員に伝えたいことを定期的に掲示しています。子どもは、時間が経てば必ず大人に成長します。しかし、大人が歳を減らして子どもに戻ることは現実的に不可能です。

一方、メンタル(精神)面を考えた時、大人は、時に無邪気に、まるで子どものように振舞うことができます。よく言う「童心に返って」というやつで、ONとOFFの切り替えができるのが大人です。しかし、子どもは、大人に匹敵するメンタルは持ち合わせていないどころか、仮にいくら大人びた言動を取っても何だかぎこちないものです。

理由は簡単! “大人は子どもだった頃がある(経験している)、子どもは大人になっただけ(未経験)”という当たり前のこと。多くの大人が有している知識も経験も無い、だから分からないこと、できないこと、未熟な点が多いのは当然! 我々は、このことをきちんと押さえて教育活動に当たろう、ということです。

似たようなことは民間にも言えることで、よく上司が部下に、「昔俺が若い頃なんか…したもんだ!!」って…。部下は賢いですから「ハイ」と答えてその場を切り抜く、心の中で「そんなの知らねーよ! 分かんねーし」と言っている確率は99%です。

もうひとつ大切な **大人と子ども** のちがいは、それは体の大きさ(成長)以上に、心の成長、とりわけ“理性”の発達。子どもにできることを、大人がやれない(やらない)のは、ほとんどこの理性が働くからです。子どもの手本となり得る、大人としてふさわしい言動を心したいものです。その上で、子どもを正しく理解して、躰け(家庭)や教育(学校)にあたるのが大事です。

さて、「大人にもいますが」という前置きで言うと、子どもは自分の思っていること、考えていること、感じていることを言葉や文字で自己表現することが苦手です。しばらく続く少子化の影響もあり、小さい頃から親が過保護・過干渉に育てているので、指示命令をされないと行動しません(※すべて例外ありの話です)。

また、親が先回りして子どもを世話しすぎるので、子どもは自分で意思表示をしないで、周囲の大人がしてしまうので、自己表現の機会が少なくなっています。

また、テレビやPC、スマホの動画などを小さい頃から見ているので、相手の話すこと、行動することは見たり聞いたりしますが、自分から話す時間や機会が少なくなっています。ゲームも言葉や文字で表現しなくて済むので表現力が劣ってきます。

しゃべらない子、緘黙の子の多くは幼児期にテレビばかり見させられた子が多いといえます。はじめは、画面に登場するキャラクターや登場人物に向かってしゃべりかけますが、当然返事や反応は無く、映像はどんどん流れていきます。やがてあきらめ、しゃべることをやめてしまうのです。

この傾向を受け、学校教育は思考力・判断力・表現力の育成や主体的、対話的で深い学び等に重点を置くようになっていきます。質問する時も「はいいいえ」では答えられない聞き方も工夫されています。

変化の激しい現在と未来をたくましく生きていく児童たち。その「生きる力」を育むためには、子どもたちが自ら考え、判断し、表現し行動する力を身につけさせることが重要です。そのためにも、我々大人は、**すべてを「やっつけてあげる」ことが優しさだと勘違いすることなく、子どもたちにはヒントを与え、自身に考えさせ、気づかせ、行動させ、できたら誉め、できなかったら励ましてまたヒントを与える。この繰り返しを『子育て』というのだと思えます。**

大人(の多く)はたくさんしゃべれます。つい、しゃべりがちになってしまいます。しかし、あえて子どもの前では、逆に子どもに「しゃべらせる」ことが大事。そのためにも、『**聴き上手な大人**』になりませんか?

人は指示命令では動きません。“納得”で動きますから。

修学旅行

11月19日~20日

6年生全員が東京・鎌倉へ修学旅行に行ってきました。国会議事堂や鎌倉の大仏等、社会の教科書に載っているところを、直接目にして感動したようです。特に印象に残っているのは『キッザニア東京』が多く、仕事の大変さややりがいについて、体験から学びました。



朝の放送

毎朝、7時30分から流れる『防災熊谷』の放送ですが、12月から**6年生の児童**の流れます。お楽しみに!!

埼玉県なわとび大会

11月24日

5・6年生の各クラスが上尾で行われた「埼玉県なわとび大会」に出場しました。3分間跳びと1分間跳び共に玉井小学校が優勝しました。緊張の中で力を発揮するという貴重な経験をすることができました。

<3分間跳び>

優勝 6年3組
2位 6年2組
3位 6年1組
6位 5年2組
12位 5年1組

<1分間跳び>

優勝 6年2組
2位 6年3組
3位 6年1組
10位 5年2組
15位 5年1組



12月の主な行事予定

1	土	
2	日	
3	月	小中合同一斉下校 人権週間 くまなびスクール
4	火	こづえの会6年 人権朝会
5	水	校外学習(4年弁当) 元気タイム
6	木	JRCの日 フッ化物洗口 登校指導
7	金	JRCの日 たてわり活動 5時間 小学校1年生教室訪問
8	土	
9	日	
10	月	朝読書 くまなびスクール 安全点検
11	火	全校長なわ大会 こづえの会5年
12	水	全校長なわ大会予備日
13	木	親善タグラグビー大会5年弁当(大幡小) 学校保健委員会 フッ化物洗口
14	金	親善タグラグビー大会予備日(給食)委員会
15	土	埼玉県PTA研究大会
16	日	
17	月	朝読書 くまなびスクール
18	火	木曜日課5時間 音楽朝会 家庭教育学級
19	水	木曜日課5時間 主任児童委員・民生児童員会議
20	木	5時間 給食最終日 フッ化物洗口
21	金	3時間 給食なし アシスト配布 全校集会
22	土	
23	日	天皇誕生日
24	月	振替休日
25	火	冬季休業日開始(1/7まで) 玉井中学校入学予定者説明会6年

1月の主な行事予定

- 1日(火) 元日
- 8日(火) 後期後半開始 5時間(弁当) 全校朝会
書きぞめ制作会
- 9日(水) 給食再開 元気タイム PTA全体委員会
身体測定(3・4年ゆりひまさくら)
- 10日(木) アルミ缶回収 登校指導 フッ化物洗口
JRCの日 身体測定(5・6年)
- 11日(金) JRCの日 アルミ缶回収 委員会 学年の時間
身体測定(1・2年)
- 14日(月) 成人の日



玉井小学校の児童が「**ハーフ成人式**」に書いた『**未来の自分への手紙**』を熊谷市の成人式で熊谷市内の4年生の代表として披露する予定です。

- 15日(火) 朝読書 代表委員会 薬物乱用防止教室
- 16日(水) 熊谷市小6学力テスト(国・算)
小5テスト(国・算)
玉井小3つの達成目標検証テスト1~4年
- 17日(木) プラネタ学習6年
- 18日(金) たてわり活動 クラブ
- 19日(土) 熊谷地区書きぞめ展(~20日)
- 21日(月) 給食週間(~1/25) くまなびスクール
- 23日(水) 教育相談日
- 24日(木) 5時間
- 25日(金) クラブ 教育相談日 音楽朝会
- 26日(土) 第3回PTA親子資源回収
埼玉県小中学校児童生徒美術展(~27日)
- 27日(日) 第3回PTA親子資源回収予備日
- 28日(月) くまなびスクール
- 31日(木) 校外学習ゆりひまわりさくら
「夢いっぱいアート展」

* 予定は変更になることもあります。

